

混床樹脂

一般的な用途：カートリッジ純水器、カートリッジ・ポリッシャー、ワイヤー放電加工機

強酸性陽イオン交換樹脂H形、強塩基性陰イオン交換樹脂(I・II型)OH形を用途に応じて、洗浄、混合した製品を御用意いたします。混床樹脂の再生は、比重差を利用して陽イオン交換樹脂と陰イオン交換樹脂を分離してから別々に行わなければなりません。再生については、別途お問い合わせください。また、各樹脂から採水される純水の量、純度、TOC、等のレベルは入側の水質によって異なります。設定される目標値によって樹脂の選定、混合比率、洗浄方法等の御相談に応じます。

(その他、陽イオン交換樹脂と陰イオン交換樹脂の混合比率を変えた製品もあります。別途お問い合わせ下さい。)

主な規格品は次の通りです。

製品名	混合比(体積比、カチオン:アニオン)	主な用途
<i>Muromac</i> ® MBX8MC	1:2	カートリッジ純水器
<i>Muromac</i> ® XSP-M	1:1	カートリッジ・ポリッシャー
<i>Muromac</i> ® MBX8 II R-S	1:2	純水用再生品
<i>Muromac</i> ® XSM-N524	2:3	放電加工用・カートリッジ
<i>Muromac</i> ® XSM-N525	1:2	放電加工用・カートリッジ
<i>Muromac</i> ® RSP-M	2:3	高次純水用再生品

混合されている陽イオン交換樹脂と陰イオン交換樹脂は、それぞれ標準的な8%架橋相当の製品です。

樹脂母体	スチレン系、ゲル・タイプ	
	陰イオン交換樹脂	陽イオン交換樹脂
樹脂性状		
総交換容量 (eq/L, wet)	1.0	1.8
粒度範囲(mm)	0.30-1.60	0.30-1.60
水分含有率(%)	42-48	48-54
市販イオン形	OH ⁻	H ⁺
耐用温度(°C)	60	120
有効pH範囲	0-14	0-14
体積変化(%)	Cl ⁻ →OH ⁻ +20%	Na ⁺ →H ⁺ +7%

※各値は代表値です。